

2020年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年4月30日

上場会社名 株式会社アスコット 上場取引所 東
 コード番号 3264 URL <https://www.ascotcorp.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 濱崎 拓実
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部マネジャー (氏名) 須貝 尚子 TEL 03-6721-0245
 四半期報告書提出予定日 2020年4月30日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第2四半期の連結業績（2019年10月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第2四半期	10,701	28.2	1,300	—	1,064	—	891	—
2019年9月期第2四半期	8,345	234.0	11	—	△248	—	△258	—

(注) 包括利益 2020年9月期第2四半期 891百万円 (—%) 2019年9月期第2四半期 △258百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第2四半期	15.13	—
2019年9月期第2四半期	△4.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第2四半期	29,936	12,511	41.7
2019年9月期	27,879	11,619	41.6

(参考) 自己資本 2020年9月期第2四半期 12,485百万円 2019年9月期 11,593百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年9月期	—	0.00	—	—	—
2020年9月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は定款において第2四半期末及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2020年9月期の連結業績予想（2019年10月1日～2020年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,962	△14.5	858	△14.2	366	△27.2	302	△22.4	5.12

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年9月期2Q	58,948,922株	2019年9月期	58,948,922株
② 期末自己株式数	2020年9月期2Q	一株	2019年9月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年9月期2Q	58,948,922株	2019年9月期2Q	58,948,922株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高10,701百万円（前年同期比：2,356百万円増）、営業利益1,300百万円（前年同期比：1,288百万円増）、経常利益1,064百万円（前年同期：経常損失248百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益891百万円（前年同期：親会社株主に帰属する四半期純損失258百万円）となりました。

セグメントの経営成績の概要は、以下のとおりであります。なお、各セグメントの売上高の金額は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めない数値を記載しております。

(不動産開発事業)

当第2四半期連結累計期間における不動産開発事業の売上高は9,492百万円（前年同期比：5,580百万円増）、営業利益は1,365百万円（前年同期比：1,033百万円増）となりました。

当社グループの不動産開発事業は、分譲マンション開発及び賃貸マンション開発並びにオフィス開発に分かれており、その売上高及び営業損益は次のとおりであります。

分譲マンション開発

当第2四半期連結累計期間における売上高は2,108百万円（前年同期比：1,458百万円増）、営業利益は131百万円（前年同期：営業損失68百万円）となりました。

前年同期は前期からの繰越物件である共同事業物件の一部を含む3物件を売却いたしました。当第2四半期連結累計期間においては分譲マンション3物件の一部及び戸建て1戸を売却いたしました。

賃貸マンション開発

当第2四半期連結累計期間における売上高は7,379百万円（前年同期比：5,617百万円増）、営業利益は1,309百万円（前年同期比：1,176百万円増）となりました。

前年同期は6物件を売却いたしました。当第2四半期連結累計期間においては、17物件を売却いたしております。

オフィス開発

当第2四半期連結累計期間における売上高は5百万円（前年同期比：1,495百万円減）、営業損失は75百万円（前年同期：営業利益266百万円）となりました。

前年同期は1物件を売却いたしました。当第2四半期連結累計期間において、オフィス物件の売却はありませんでしたが、開発物件において賃料収入を得ております。

(不動産ソリューション事業)

当第2四半期連結累計期間における不動産ソリューション事業の売上高は1,164百万円（前年同期比：3,227百万円減）、営業利益は213百万円（前年同期：営業損失98百万円）となりました。当社グループの不動産ソリューション事業は、バリューアップ事業並びに不動産コンサルティング、不動産仲介等に分かれており、その売上高及び営業損益は次のとおりであります。

バリューアップ

当第2四半期連結累計期間における売上高は1,164百万円（前年同期比：2,719百万円減）、営業利益は240百万円（前年同期：営業損失116百万円）となりました。

前年同期は2物件を売却いたしました。当第2四半期連結累計年度においては1物件を売却いたしました。

不動産コンサルティング、不動産仲介、その他

当第2四半期連結累計期間における売上高はなし（前年同期：売上高508百万円）、営業損失は26百万円（前年同期：営業利益18百万円）となりました。

(その他事業)

当第2四半期連結累計期間の売上高は45百万円（前年同期比：3百万円増）、営業利益は5百万円（前年同期：営業損失1百万円）となりました。

主に、賃貸管理手数料収入を得ております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第2四半期連結会計期間末の総資産は29,936百万円（前連結会計年度末：27,879百万円）となり、前連結会計年度末と比較して2,056百万円の増加となりました。

流動資産は27,788百万円（前連結会計年度末：25,734百万円）となり、前連結会計年度末と比較して2,054百万円の増加となりました。主な要因として販売用不動産が1,891百万円、現金及び預金が499百万円それぞれ増加したこと等によります。

固定資産は2,144百万円（前連結会計年度末：2,122百万円）となり、前連結会計年度末と比較して21百万円の増加となりました。主な要因として、減価償却に伴い有形固定資産が9百万円、株式会社シフトライフの株式取得時に発生したのれんの償却により8百万円等が減少したものの、投資その他の資産が36百万円増加したこと等によります。

②負債

当第2四半期連結会計期間末の負債は17,424百万円（前連結会計年度末16,260百万円）となり、前連結会計年度末と比較して1,164百万円の増加となりました。

流動負債は7,821百万円（前連結会計年度末：9,540百万円）となり、前連結会計年度末と比較して1,719百万円の減少となりました。主な要因として、短期借入金が183百万円増加したものの、一年以内返済長期借入金が1,522百万円、買掛金が427百万円それぞれ減少したこと等によります。

固定負債は9,603百万円（前連結会計年度末：6,719百万円）となり、前連結会計年度末と比較して2,883百万円の増加となりました。主な要因として、不動産開発事業及び不動産ソリューション事業における物件仕入により長期借入金が2,856百万円増加したこと等によります。

③純資産の部

当第2四半期連結会計期間末の純資産は12,511百万円（前連結会計年度末：11,619百万円）となり、前連結会計年度末と比較して891百万円の増加となりました。要因として、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が891百万円増加したことによります。

④キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローは、営業活動により1,016百万円の支出、投資活動により1百万円の支出、財務活動により1,517百万円の収入となりました。これらの結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は5,325百万円（前年同期：4,352百万円）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各活動別の主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,016百万円の支出（前年同期：791百万円の支出）となりました。主な要因として、たな卸資産が1,711百万円増加したこと等によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1百万円の支出（前年同期：43百万円の支出）となりました。主な要因として、出資金の払込による支出があったこと等によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,517百万円の収入（前年同期：1,065百万円の収入）となりました。主な要因として、物件の売却等により長期借入金の返済による支出6,374百万円があったものの、不動産開発事業及び不動産ソリューション事業における物件の取得に伴い、長期借入れによる収入7,709百万円があったこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年9月期の連結業績予想につきましては、2018年10月31日発表の予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,858	5,358
売掛金	4	1
販売用不動産	6,543	8,435
仕掛販売用不動産	13,950	13,754
その他	376	238
貸倒引当金	△0	—
流動資産合計	25,734	27,788
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,334	1,334
その他(純額)	271	262
有形固定資産合計	1,605	1,596
無形固定資産		
のれん	149	141
その他	22	25
無形固定資産合計	172	166
投資その他の資産		
その他	344	380
貸倒引当金	△0	—
投資その他の資産合計	344	380
固定資産合計	2,122	2,144
繰延資産		
株式交付費	22	3
その他	0	0
繰延資産合計	23	3
資産合計	27,879	29,936
負債の部		
流動負債		
買掛金	888	461
短期借入金	601	784
1年内返済予定の長期借入金	7,609	6,087
未払法人税等	93	216
賞与引当金	26	7
その他	322	264
流動負債合計	9,540	7,821
固定負債		
長期借入金	6,613	9,469
転貸損失引当金	5	3
退職給付に係る負債	3	3
その他	98	126
固定負債合計	6,719	9,603
負債合計	16,260	17,424
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,367	5,367
資本剰余金	5,030	5,030
利益剰余金	1,195	2,087
株主資本合計	11,593	12,485
新株予約権	25	25
純資産合計	11,619	12,511
負債純資産合計	27,879	29,936

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)
売上高	8,345	10,701
売上原価	7,503	8,498
売上総利益	842	2,203
販売費及び一般管理費	830	902
営業利益	11	1,300
営業外収益		
受取利息	0	0
違約金収入	13	3
その他	9	1
営業外収益合計	23	4
営業外費用		
支払利息	167	137
支払手数料	86	78
その他	30	24
営業外費用合計	283	241
経常利益又は経常損失(△)	△248	1,064
税金等調整前四半期純損失(△)	△248	1,064
法人税等	10	172
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△258	891
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△258	891

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△258	891
四半期包括利益	△258	891
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△258	891
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△248	1,064
減価償却費	48	30
繰延資産償却額	20	20
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△13	△18
受取利息及び受取配当金	△0	△0
支払利息	167	137
為替差損益(△は益)	-	△0
のれん償却額	8	8
売上債権の増減額(△は増加)	58	3
たな卸資産の増減額(△は増加)	△897	△1,711
仕入債務の増減額(△は減少)	460	△427
その他	△165	62
小計	△562	△830
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△146	△137
法人税等の還付額	8	8
法人税等の支払額	△89	△56
営業活動によるキャッシュ・フロー	△791	△1,016
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2	-
無形固定資産の取得による支出	△1	-
出資金の払込による支出	△1	△1
敷金及び保証金の差入による支出	△14	△0
敷金及び保証金の回収による収入	-	2
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の 取得による支出	△23	-
その他	-	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△43	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	283	183
長期借入れによる収入	5,611	7,709
長期借入金の返済による支出	△4,829	△6,374
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,065	1,517
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	231	499
現金及び現金同等物の期首残高	4,121	4,825
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,352	5,325

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務 諸表計上額 (注3)
	不動産 開発事業	不動産 ソリューション事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,912	4,392	8,304	41	8,345	-	8,345
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	14	14	△14	-
計	3,912	4,392	8,304	55	8,359	△14	8,345
セグメント利益又は 損失(△)	332	△98	234	△1	232	△220	11

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△220百万円は、セグメント間取引消去0百万円と全社費用△220百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

第2四半期連結会計期間において、株式会社シフトライフの株式を取得し、連結の範囲に含めたことにより、「不動産開発事業」セグメントにおいて、のれんが166百万円発生しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務 諸表計上額 (注3)
	不動産 開発事業	不動産 ソリューション事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,492	1,164	10,656	45	10,701	-	10,701
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	12	12	△12	-
計	9,492	1,164	10,656	58	10,714	△12	10,701
セグメント利益又は 損失(△)	1,365	213	1,579	5	1,585	△284	1,300

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△284百万円は、セグメント間取引消去0百万円と全社費用△284百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。